

若狭町 議会だより



早乙女のお田植え式

小さな苗が大きく育ちますように



若狭町議会
二期目のスタート
第2・3回臨時会
議会構成 P 2

6月定例会
常任委員会報告 P 4

平成21年度
大型補正予算 P 5

一般質問 P 6〜9
7人がたずねました

選挙管理委員を P 9
選びました

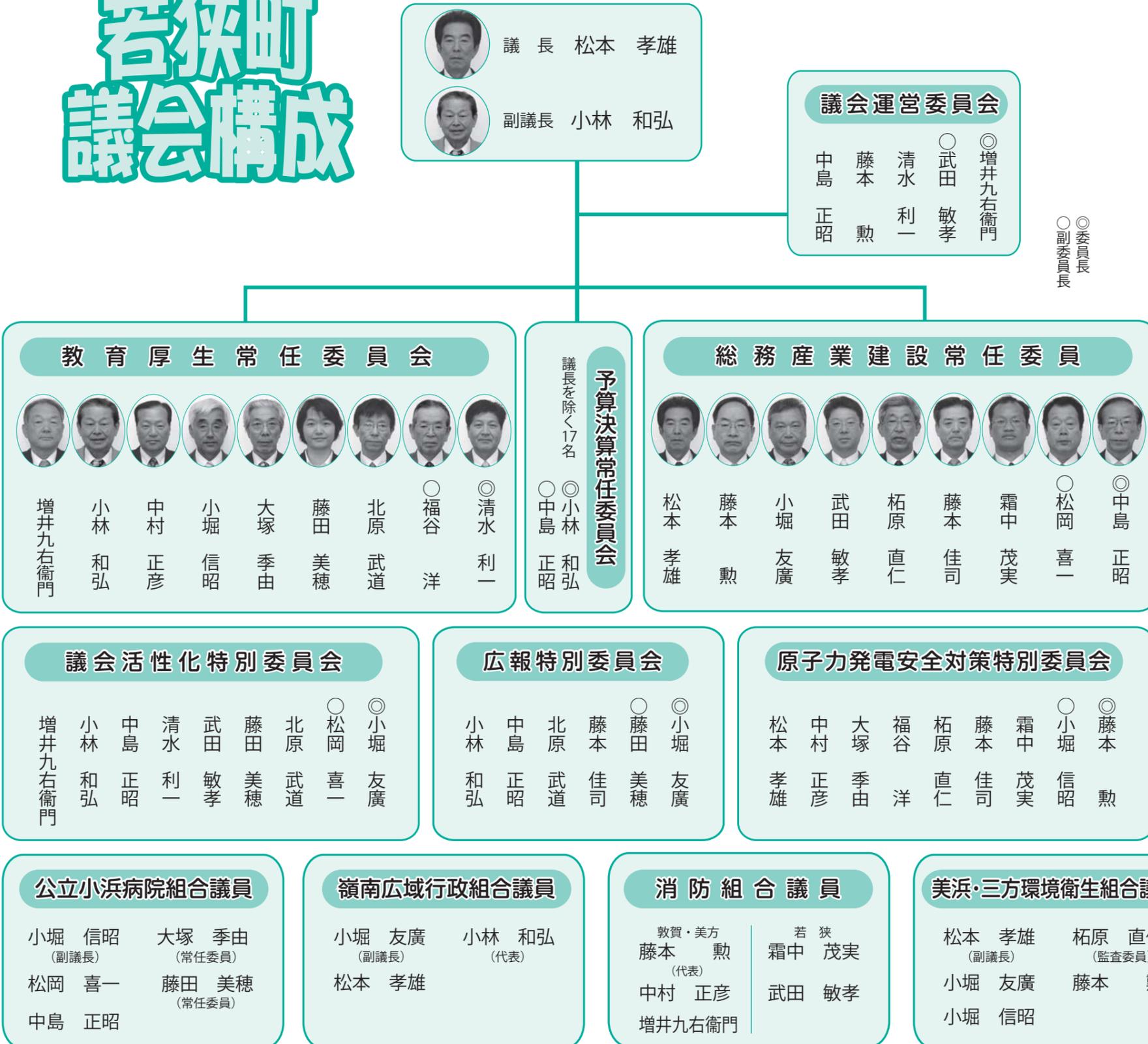
特別委員会を
設置しました

意見書を
採択しました

議会の動き P 10

議会二期目がスタートしました

若狭町議会構成



委員会 組織が変わりました

議長就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

このたび、5月8日に召集されました臨時議会において、議員各位のご推挙をうけ議会議長の要職に就かせていただきました。身にあまる光栄であり、身の引き締まる思いであります。このうちは若狭町発展のため、その職務を全うしていかねばならないと決意をあらたにしている次第であります。若狭町も誕生して5年目をむかえ、新たな町政がスタートしました。先輩諸氏が取り組まれた町の一体化、融和を基本に議会活動に取り組んでまいりたいと思いま

す。世界同時不況の中、少子高齢化など私たちを取り巻く状況は大変厳しい時代であります。が、町民の皆様が、町民の皆様からいただいた誠心誠意努力してまいります。町民の皆様が安心安全で、夢

と希望を育てる町づくりを目指します。何卒、皆様のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

若狭町議会議長 松本 孝雄

第2回臨時会

5月8日、開催された臨時会において、議長、副議長を選任しました。

また、議員発議による議事案委員会条例を改正し**予算決算常任委員会**を新設しました。これは、従来、一般会計などの予算決算の重要案件が総務委員会の6人に付託され、他の議員は審議できないという欠点がありました。県外町議会への視察研修や、近隣議会を研究した結果、予算決算を全員で審議することになりました。

他の議案の主なものは、

- 議会構成と各組合議会議員を決めました。
- 専決処分承認5件
- 行政組織条例の一部を改正して「政策推進室」を新設する条例
- 副町長選任の同意
- 教育委員任命の同意
- 監査委員選任の同意
- 農業委員の推薦

1名 2名 2名 2名

- 副町長 田辺 長生
 - 教育委員 河合 岩暢
 - 教育委員 大山 早苗
 - 監査委員 和多田 勇
 - 監査委員 武田 敏孝
 - 農業委員 藤本 佳司
- (敬称略)

第3回臨時会

5月29日開催された臨時会で「若狭町一般職の職員給与に関する条例の一部改正」を審議し、反対討論、賛成討論を行った後、賛成多数で可決しました。これは、人事院勧告によるもので、6月支給の一般職員の勤労手当を0.2ヶ月、町長、副町長、教育長の期末手当を0.15ヶ月カットするものです。



平成21年度予算

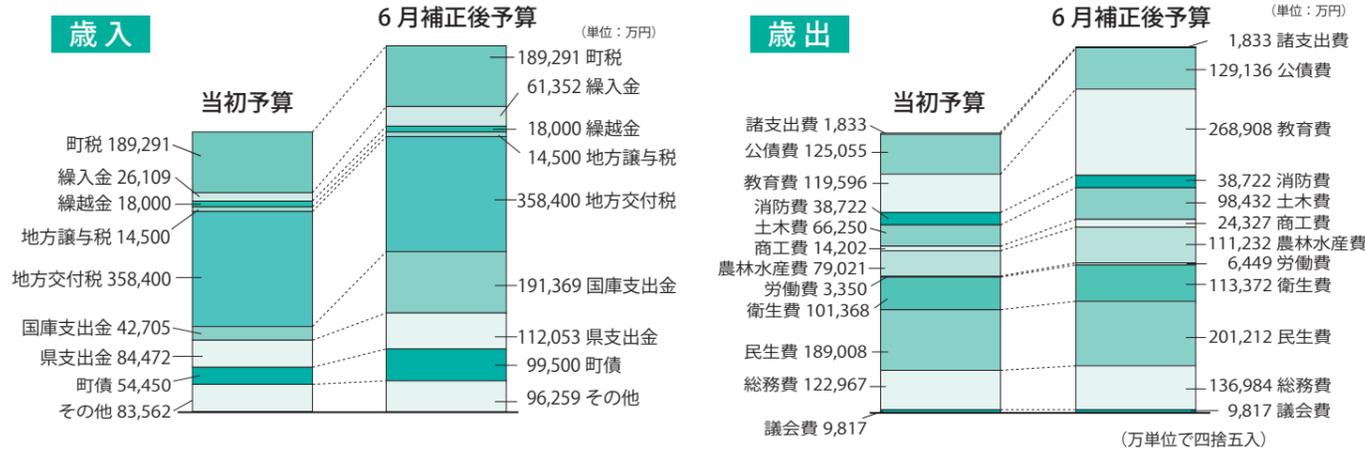
6月定例会

6月定例会は6月12日より26日まで15日間の日程で開催されました。

●提案された一般会計補正予算などの13議案を各常任委員会で審議のうえ、いずれも原案可決しました。●選挙管理委員を選びました。●議員発議により二つの特別委員会の設置と意見書を2件採択しました。

地域活性化経済危機対策交付金による大型補正予算

一般会計補正予算は26億9,234万6千円を追加し、総額114億724万6千円となりました。小学校の耐震工事やICT（情報通信技術）環境の整備、温暖化対策、道路整備など、臨時交付金により多くの事業を前倒しで行います。補正後の歳入、歳出の割合はグラフのとおりです。



主な事業

- 梅の里保育園建設補助事業 10,887万円
- 学校ICT整備事業 小学校 14,669万円
中学校 4,405万円
校務用 1,040万円
- 校舎耐震化事業(4校) 125,660万円
- 三方中学校工コ化事業(太陽光発電) 1,500万円
- 老人保健健康増進等事業(一行詩等) 1,398万円
- 町づくり交付金事業 (町道148号線、74号線) 17,452万円
- 道路新設改良事業 (町道4204号線、161号線、他) 4,472万円
- 地域再生事業(町道鳥浜横渡線) 4,816万円
- 低燃費低公害車購入事 2,100万円
- 地デジ放送対応型テレビ整備事業 1,027万円
- コミュニティ施設整備事業(芋集落) 1,378万円
- 観光環境整備事業 (瓜割り名水公園、三方石観音、熊川四季彩館) 3,004万円
- 若狭路もてなし食フェア事業 5,064万円
- 緊急雇用創出事業 (鳥獣害対策緩衝帯創生モデル事業) 2,000万円
- 鳥獣害防止総合対策事業 5,000万円
- 農村総合整備事業 (村づくり交付金) 10地区 13,135万円
- 循環型社会形成推進事業 (上中美化センター解体ほか) 9,275万円
- 町債繰上償還 4,081万円

特別会計

補正のあったもののみ表示しました

(単位: 万円)

会計区分	当初予算額	6月補正額	補正後予算額
老人保健特別会計	388万円	267万円	655万円
後期高齢者医療特別会計	17,216万円	39万円	17,255万円
介護保険特別会計	142,920万円	97万円	143,017万円
簡易水道特別会計	13,522万円	4,746万円	18,268万円
農業集落排水処理事業特別会計	39,523万円	6,811万円	46,334万円
公共下水道事業特別会計	58,721万円	2,575万円	61,296万円

総務産業建設常任委員会

工場立地に最大6億円の奨励金 若狭町企業振興条例を制定

現在、企業立地に対する奨励金が他市町に遅れをとっているため、対象業種ごとに新規雇用者数などの要件を定めて、3億円を上限に、2回まで最大6億円の奨励金を交付しようとする。

問 国民健康保険に加入している人、またはその扶養者が出産した時に支給される出産育児一時金を、10月1日から平成22年度末まで4万円上げるよう条例を改正しました。

答 国保の対象者は年10〜20名。町では別に出産祝い金5万円を上乗せしているが、検討する。

問 対象者は多くないはず。町費で継続できないか。

答 出産育児一時金が35万円から39万円に上がります。

教育厚生 常任委員会

温泉水の宅配事業を廃止
利用が極めて少ないため、若狭町温泉水の宅配に関する条例の廃止に同意しました。

予算決算常任委員会

付託された一般会計補正予算1件、特別会計補正予算6件の7議案を慎重に審査した結果、賛成多数で原案可決となりました。

問 鳥浜・北前川の道路については、反対意見もあるように聞くが、財政難の中、どこまで新規事業を拡張するのか。

答 財政ベースでは今が精一杯。事業の見直しは必要。

問 集落センターの修繕についての補助制度の説明を願う。

答 建設後10年経過が条件。上限は200万円で1回きり。

問 予算とは関係ないが、ハイウェイオアシス、スマートインターの進捗状況は。

答 実施は別として検討委員会で事業の検討をするが、以前の試算ではスマートインターで8億、ハイウェイオアシスで24億程度の事業費となる。

問 ペレットストーブの助成、普及状況は。

答 22台の実績のうち、21台は公共施設。個人は1台だけ。価格は本体35〜45万、配管工事等に

問 10万程度。これに対し町の補助が5万円。三方湖のシジミの放流、ヒシの除去は。

答 シジミは海山漁協が県の補助及び単独で放流している。ヒシは鳥浜漁協と連携し、例年より早めに行い、除去方法も変える。ベストな方法を模索中。

問 有害鳥獣対策に大きな予算を見込んでいるが、抜本的な駆除、広域的な対策が必要では。

答 嶺南地域では有害鳥獣対策協議会を設置。高島市・若狭町での連携も進めている。里に下りて来ないようサル鉄砲等効果が見込める。防護柵も100%の効果はなく、猟友会の協力を得て捕獲力を入れる。

問 新規の町道に7m幅は不要、5mで十分。

答 74号線は佐久間記念館、キャンプ場があり、斎場整備の条件であり7mとする。

問 保育所に対し多くの苦情を聞く。怪我などに対する対応の遅さもその一つ。保育所の現状把握と指導管理の徹底を。

答 国の方針に基づいて保育を行っているが、認識の違い、見解の相違等あり、保護者を含む関係者とのコミュニケーションを密にしたい。

問 上中美化センター解体後のペットボトルのストックヤードは町内全域で使用可能か。

答 補助金の関係で地域限定であり、上中地域だけの利用となる。

問 小学校の耐震化工事の予定は。

答 診断結果D、Eクラス(みそみ、鳥羽、熊川、三宅)の各学校は今年度より工事着手。



清水利一 議員

「対話のある政策」とは

町長

座談会「ゆうトーク」を開始します



小堀信昭 議員

中学卒業前までの医療費無料化を

町長

町の財政状況を考慮して検討

町長のマニフェストは
清水 人づくり、地域づくりの教育を充実し、住民主体のまちづくりを目指すとは。

町長 集落自治などの基礎的な基盤が安定し、住民が相互にかかわる活動により、豊かな環境、連携が生み出されていくことが重要と考えている。その社会教育の場となる地域の公民館関係者の意見を聞き、体制や業務内容など総合的に検討したい。

町長 都市との交流方法や体制の整備を図り、また、新規就業支援金支給、サポート事業、機械リース事業等の補助制度を積極的に活用し、新規就業を支援していきたい。

町長 秋ごろを目標に策定し、環境パートナーシップ会議を設置して、実現に向け推進する。
太陽光発電住宅設備の補助制度
清水 町はこの制度をどう評価し取り組むのか。

女性特有のがん検診事業は
小堀 がんは早期発見、早期治療が必要で、この事業は本年度限りの措置だが町の取組みは。

る全町内を対象にした補助制度が考えられないか。
町長 大変厳しい指摘があったが、現在設置している場所に地デジTVを設置する。

認識不足もはなはだしく問題である。
保育内容で保護者より苦情も多々あるなか、今回の事業内容を伺う。
町長 国の保育指針が8年ぶりに大幅に改定されその趣旨の徹底と実践に向けた職員研修である。

町長 「ゆうトーク」座談会等で住民との意見交換をし、後期の総合計画の見直しを1年前倒しで行い、反映したい。

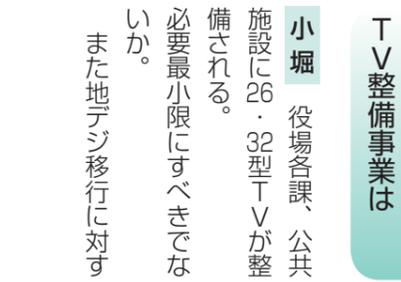
町長 本町はインプダたり、2万4千円の補助をし、積極的な普及を図る。

町長 目に見えた形では確認できないが、直接的、間接的に効果が出ると思われる。

地デジ対応TV整備事業は
小堀 役場各課、公共施設に26・32型TVが整備される。
必要最小限にすべきでないか。
また地デジ移行に対する

保育所職員資質向上事業とは
小堀 所長の中で小中の全国学力テストの結果がいいのは保育がいいからだと説明している者がいる。

今の保育はいきいき保育を中心に行っており私は推進させていただきたい。



既存継続事業の見直しを
町長 一部省いて話したが、施政方針はブレていない。
嶺南一市となるための課題を分析し、6市町が共通の認識に立つ取り組みが出来るよう、各首長に働きかけて行く。

後期総合計画時に見直す
町長 一部省いて話したが、施政方針はブレていない。

一般質問



増井九右衛門 議員

有害鳥獣駆除報償費と処理単価の増額を

町長

財政状況の許す範囲で見直したい



小林和弘 議員

既存継続事業の見直しを

町長

後期総合計画時に見直す

増井 有害鳥獣対策の防護柵の設置は進んだが、鹿に効果なく今年は多大の被害を受けている。
有害鳥獣を駆除し絶対数を減らさなければ被害は減らない。
現在、町内の狩猟免許の種類別保有者数、猟銃所有者数と平均年齢は。町民に狩猟免許取得の講習会等開催し狩猟免許所有者数を増やす考えはないか。

補正予算による町内経済への波及効果は
増井 当初予算87億149万円、今補正も26億9千234億6千円で総額114億724万6千円の大型予算。過去4年間で、465億4千700万円余と膨大な予算執行の割に町民は豊かな生活実感がない。
無駄を省き身近な要望に配慮すべきで、今回、森下力ラーで町民への経済波及効果を伺う。

町長 目に見えた形では確認できないが、直接的、間接的に効果が出ると思われる。
早期に執行し、町の活性化を図るため町内業者を優先するよう配慮したい。

小林 過去4年間の町政は、後ろを振り返ることなく、前だけを見ながら突っ走ってきた感じがする。
今回26億もの大型補正予算が組まれたが、国は緊急経済対策として赤字国債を増発し、その財源としており、このしわ寄せは来年度から影響を及ぼす。
そこで財政改革が必要だが、事業のやりっ放しでなく、その検証、見直しが必要で、住民のためにならない事業の廃止・凍結を、勇気を持って進めてほしい。

施政方針の変更か
小林 就任以来、いの一歩に訴えて来られた嶺南一市構想が、初めての本会議で何も述べられない。
方針を変えられたのか。現時点では時期尚早と思う。

町長 一部省いて話したが、施政方針はブレていない。
嶺南一市となるための課題を分析し、6市町が共通の認識に立つ取り組みが出来るよう、各首長に働きかけて行く。

町長 町内の狩猟免許保有者数は現在74名、狩猟保有者は17名、平均年齢61.6歳。
免許の講習会は、現在年1回試験に合わせ、県の猟友会の主催で実

町長 都市との交流方法や体制の整備を図り、また、新規就業支援金支給、サポート事業、機械リース事業等の補助制度を積極的に活用し、新規就業を支援していきたい。



手づくりサル鉄砲

町長 政策的事業、投資的的事业は、総合計画に基づいており、毎年度年

町長 政策的事業、投資的的事业は、総合計画に基づいており、毎年度年





中島正昭 議員

嶺南一市構想、住民のメリットは

町長 快速鉄道、観光など広域的に取り組むプロジェクトが多い

えも必要。

中島 平成の大合併で進められた大きな合併では、行政と住民相互の連帯の弱まりとか、周辺地域の衰退など弊害も多く指摘されている。

町長 人口が減少し、高齢化が進む将来を見据えると、大きい中で物事を考える必要がある。今後の税制改革や道州制など国の動きに対する備

町長 人口が減少し、高齢化が進む将来を見据えると、大きい中で物事を考える必要がある。今後の税制改革や道州制など国の動きに対する備



北原武道 議員

舞若道開通時に嶺南一市か

町長 開通時とは言いにくい

北原 舞若道開通時に嶺南一市を目指すとのこと、そんな状況ではないのではないかと？

町長 開通時とは言いにくい。まず研究会を作りたい。

中学卒業までの医療費助成を

町長 何らかの方法で意見を聞き、若者が住みやすい町をめざしたい。

北原

北原 日本共産党は若狭町で住民アンケートを実施した。私はこれ以上の合併はする必要はない。若狭町のままでしっかり町づくりをしていくことを考えるべきだと思

町長 若い世代が住みやすい町にするには、精神的・文化的な環境が大切である。若狭町の住みやすさを、若狭町にくささを感じて

町長 若い世代が住みやすいと感じるには、教育・子育ての問題もある。小学校卒業までの医療費助成を中学校卒業までに延長した場合、必要な資金はいくらか。

町長 差押えの執行、家宅捜査による不動産の差押え、滞納額を1年間で完納するという分納誓約書の提出と、既に2件が完納されたと聞いている。事情・人権に配慮し滞納整理事務を行っている方針である。



一般質問



松岡喜一 議員

国道303号・JR熊川バス停車場と乗降場

松岡 設計計画の進展は。歩道や観光に見合ったバス待合室の改良は。危険とイメージダウンの対応策は。

町長 地権者関係で止まっている。重要な観光拠点、地元理解を得て努力する。その後、バス待合室を進めるが負担金も必要。

松岡 町道10号線改良完成前に新道集落内の危険交差点及びその周辺の安全対策を講ずるべきでは。

町長 平成23年供用予

利便性より生命の危険性を緊急施策に

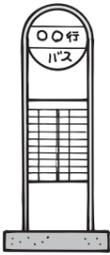
町長 住民・地権者の理解と協力を柱に進める

携帯電話の不感地帯解消を

松岡 来年よりダム本体着工の予定。今日までの事故発生状況から見て着工までに携帯電話を使用できるようにし、被害を最小限に留める策を。

町長 光ケーブルを利用して国庫の助成を受け基地局建設の目途、現在申請中。

松岡 経済が低迷する最中、公共事業、大型事業関連工事の地元受託の強力な対策を。



めるため、後期の基本計画を一年前倒しし、23年度からの計画として見直す。各集落や地区でも計画を策定していただき、後期計画に盛り込んでいく。

政策推進室とは

松岡 設置の意図は。公民館が主体となるのか。

町長 施策を住民と共に立ち上げ、開かれた町づくりを目指す。公民館はコミュニティ活動の拠点、今年度中に体制や業務等総合的に検討する。住民主体の理念で総合開発計画を前倒しして取り組む。

選挙管理委員会の委員と補充員を選びました。

- 若狭町選挙管理委員会委員
- 岩本昭夫(鳥浜)
 - 山野鈴子(食見)
 - 内藤憲司(海土坂)
 - 福田眞由美(武生)
- 補充員
- 吉田長榮(南前川)
 - 山本和義(三宅)
 - 田中和子(田上)
 - 下島通代(末野)
- (敬称略)

特別委員会を設置しました



原子力発電の事故防止と、住民の安全、地域産業の振興を確保するため調査研究し、知識を深め準立地としての対策と監視体制を整えようと「原子力発電安全対策特別委員会」を設置しました。

近年、各町村議会で議会改革の動きが出ています。わが議会も議会活動の活性化を図り、町民から信頼され、若者にも魅力ある議会を目指して「議会活性化特別委員会」を設置しました。「議会が変わればまちがかわる」を信条に、議会連

「食料・農業農村政策に関する意見書」採択

厳しい農村環境の中で、食料の自給率向上をはかり、農家農村を守り育てる政策を実施して、次世代の若者が自身と誇りを持って農業を受け継げるよう国の責任において取り組みをお願いする。

「細菌性髄膜炎から子供たちを守るワクチンの早期定期接種化を求める意見書」採択

ヒブ細菌、肺炎球菌による細菌性髄膜炎は、主に乳幼児に発生し、重い後遺症や死にいたる確率の高い感染症です。WHOもワクチンの定期接種を推奨しており、世界で90ヶ国以上が既に行っている現状で、我が国においても一刻も早いワクチンの定期接種化と肺炎球菌の7価ワクチンの承認をお願いする。





広報特別委員会

委員長 小堀 友廣
副委員長 藤田 美穂
中島 正昭
小林 和弘
北原 武道
藤本 佳司

心の目

国際ピアノコンクールで優勝した全盲のピアニスト辻井伸行さんは、優勝後のインタビューで「今一番何がしたいですか」と聞かれ、「喜ぶ親の顔が見たい」と答えました。つづけて「目はみえなくても、心の目は見えているので満足しています。」と言いました。
“Although I am blind, I am satisfied as I can see with my mind's eye.”
わが議会も5年目をむかえ、じっくりと腰をすえて見る目を養い、心を伝える広報を目指します。ご意見、ご投稿をよろしくお願ひします。(小堀友廣)



議会の動き

4月24日	宮内和也さんの真相究明を願う集会	29日	議会議長会臨時総会	2日	浜開き
5月1日	議会全員協議会	30日	敦賀美方消防組合消防大会	3日	福井県町村議会議長会臨時総会
7日	議会全員協議会	若狭消防組合臨時会	北川総合開発対策協議会	4日	福井県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
8日	議会臨時会	福井県町村議会議長会広報研究会	総会	6日	広報特別委員会
11日	嶺南地域振興協議会総会	議員町内現地研修	福井県後期高齢者医療広域連合議会臨時会	6日	京都大原今津小浜間国道期成同盟会総会
17日	福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会	全国植樹祭	福井県後期高齢者医療広域連合議会臨時会	6日~7日	準立地中央要望活動
20日	献穀田お田植え式	議会運営委員会	福井県町村議会議長会広報研究会	8日	広報特別委員会
21日	議会運営委員会	敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会総会	福井県町村議会議長会臨時総会	10日	福井県町村議会議長会臨時総会
22日	若狭地方町村議会議長会総会	議会本会議(開会)	若狭消防組合消防ポンプ線法大会	12日	若狭消防組合消防ポンプ線法大会
25日	国道303号追分隧道開削促進期成同盟会理事会	町水防訓練	広報特別委員会	13日	広報特別委員会
26日	鯖街道交流促進会議総会	予算決算常任委員会(一般質問)	若狭町斎場竣工式	14日	若狭町斎場竣工式
27日	北陸新幹線建設促進大会・総会	予算決算常任委員会	公立小浜病院組合議会	15日	公立小浜病院組合議会
27日	美浜・三方環境衛生組合議会	教育厚生常任委員会	嶺南広域行政組合議会	16日	小浜市・若狭町・高島市議会総合振興協議会
28日	公立小浜病院組合議会	総務産業建設常任委員会	琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進期成同盟会総会・講演会	18日	琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進期成同盟会総会・講演会
28日	敦賀バイパス道路建設促進期成同盟会総会	常任委員長会	若狭地方町村議会議長会臨時総会	22日~24日	若狭地方町村議会議長会研修
28日	北陸新幹線敦賀駅停車実現期成同盟会総会	広報特別委員会(閉会)			
		若狭消防組合臨時会			
		若狭地方町村議会議長会臨時総会			